

令和8年度 上越市立吉川小学校 第1回学校運営協議会  
議事録

1 日時 令和8年5月21日(木) 14:20~15:20

2 会場 吉川小学校 学習室1

3 出席者 細井 一貞(委員長) 石野 昭一 太田 洋美 霜鳥 晴子 重原 節子  
市村 雅幸 渡邊 千愛 阿部 祐治(校長) 横山 毅彦(教頭・事務局) 9名

4 協議内容

(1) 令和8年度吉川小学校基本方針等について

- ① 学校経営方針
- ② グランドデザイン
- ③ 校時表
- ④ 学校行事予定表
- ⑤ 学校評価(学校関係者評価)／夢・志チャレンジスクール事業

(2) 意見交換

○児童の積極性を育てることは同意する。積極性の評価方法を確認し、児童にフィードバックさせてほしい。

○学校では挨拶運動に取り組んでいるが、地域ではどうか。

→学校では、積極的に地域の方にも挨拶をするように指導している。

・青少年育成会議でも小中学校を中心に挨拶運動に取り組んでいる。地域が広く、各地域で挨拶運動をするのは、難しい面がある。

・私の近所の児童は、よく挨拶をしてくれる。お互いに顔が分かる間柄になることも必要ではないか。

○食物アレルギー事故以来、その対応について様々な情報を耳にする。その後、学校での対応はどのようになっているか。鼻から吸入するタイプの薬も出てきたようだが、そうしたものを使うことになるか？

→成分表やパッケージの確認など、日々の取組は継続している。また、今年度もアレルギー疾患に対する危機意識を高め、緊急事態に備えるために職員研修を継続している。鼻から吸入する薬については、情報は入ってきている。児童の実態に合わせ、よりよい方法を考えていく。

○生成 AI の使用について:作文や課題等で利用されることが問題になっているが、小学校での利用の把握と考えは？

→高学年の児童は、分からないことがあった時、一人一台端末(iPad)で検索をし、「グーグル先生」に聞くことが多々ある。また、調べ学習等で、関係のありそうなホームページ等を調べることもよくある。そんな時、その情報を鵜呑みにするのではなく、いくつかの情報源に当たってみて、最終的には自分の頭で考えることを指導している。

○自転車でスピードを出しすぎたり、乗り方が悪かったりする場面を見掛ける。学校では、どんな指導をしているのか。

→・4月に1・3年生を対象に交通安全教室を行っている。3年生には、吉川駐在所、安全教育指導員から自転車の乗り方の注意点を説明したり、体育館で実技指導（自転車は使用しない）を行ったりしている。

→・ヘルメットをかぶって自転車に乗る児童は増えているように感じる。

○遠足を児童は楽しみにしている。今年度は、雨天のため、学校での活動となった。予備日を設定できないか。また、持久走記録会も予備日を設定してほしい。

→・遠足は、バスの予約方法を確認し、検討する。持久走記録会は予備日を設定する方向で進めたい。

○1年生は生活科でどんな生き物を飼育する予定か？

→・担任の構想の中では、考えている動物がある。今後の活動で児童がその動物に興味が出てくるような活動を仕組む予定である。

○体育館の工事が予定されているが、どのように対応するのか。

→・文化祭や持久走記録会で会場や運営方法を変更する必要があるかもしれないと考えている。工事業者や予定がはっきりしてから詳細を検討していく。

・体育館は別の施設を早めに予約した方がよい。